

令和7年度企画展Ⅰ

村のくらしと一大事

江戸時代の事件記録を読む



5月3日(土・祝)～

7月21日(月・祝)

開館時間 9:00～17:00

休館日 5/5・7/21を除く月曜日と5/7(水)

入館無料

袖ヶ浦市郷土博物館

〒299-0255

千葉県袖ヶ浦市新田1133 (袖ヶ浦公園内)

TEL0438-63-0811 FAX0438-63-3693 E-Mail:sode65@city.sodegaura.chiba.jp

喧嘩 盗難 変死体発見・・・ 事件発生、その時村は？

地域に残されたものには、どれにも先人たちの足跡が刻まれています。特に文字で書かれた資料には、それを書いた人の意思が記されており、読み解くことで多くの真実を私たちに語りかけてくれます。

今回の企画展では、江戸時代の刑事事件に関係した古文書を読み解き、かつて、当地域に暮らした人びとが何を罪と思い、どのような危険の中を生きてきたかを探りながら、当時の村の暮らしの実際に迫ります。

I 村で事件がおきた時

- ・ 村のきまり事
- ・ 事件発覚、通報、被疑者捕縛、拘留、取調べ
- ・ 訴訟と内済

II 本当にあった村の事件

- ・ 変死人発見
- ・ お酒にご用心
- ・ 強盗!空巢!闇バイト?
- ・ ペットも災難
- ・ うちの母は冤罪です
- ・ あやしき火事多発
- ・ 勝手に稲刈、タケノコ泥棒、鶏泥棒!
- ・ 村の一大事!年貢米が丸焼け
- ・ 難破船の積荷の行方
- ・ 欠落、行方不明
- ・ 悪口雑言

III 寺社をめぐる事件

- ・ 住職出奔、お寺は無住
- ・ お寺が火事です!
- ・ お寺で強盗殺人事件!
- ・ 祭りで喧嘩!神輿人足同士の争い
- ・ 村境まで追いかけて

IV 事件・訴訟の顛末

- ・ 祭りを妨害、神主激怒!訴訟の行方は・・・
- ・ 被害者重体!内済成立せず
- ・ 鵜野貞夫氏の研究ノート

関連講演会

「深読みで楽しむ古文書の魅力」

講師 吉田 伸之 氏 (東京大学名誉教授)

日時 7月19日(土) 13:30~15:00

会場 根形交流センター(袖ケ浦市下新田1277)2階視聴覚室

定員 50名(申込先着順)

申込期限 7月17日(木) ※定員になり次第受付終了

移動講座

「明治大学刑事博物館の見学と江戸城周辺散策」

日時 5月17日(土) 8:30~ 集合場所 博物館駐車場

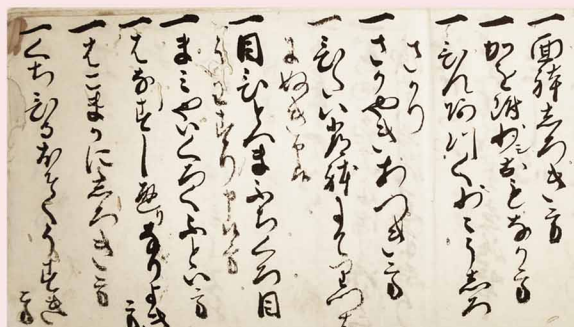
定員 25名(申込先着順) 参加費 1,000円(昼食代別)

申込期限 5月9日(金) ※定員になり次第受付終了

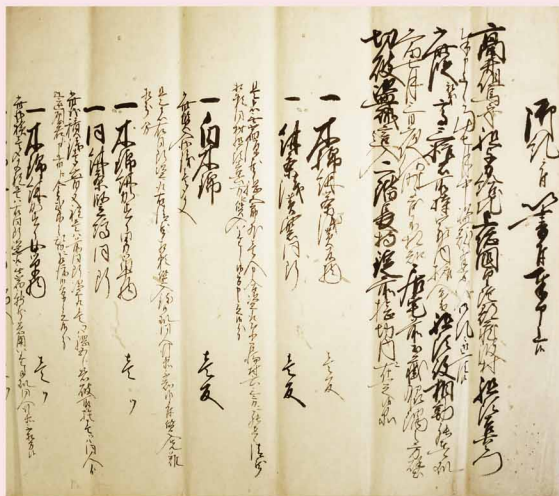
展示解説会

日時 5月3日(土・祝)、6月7日(土)、7月12日(土)

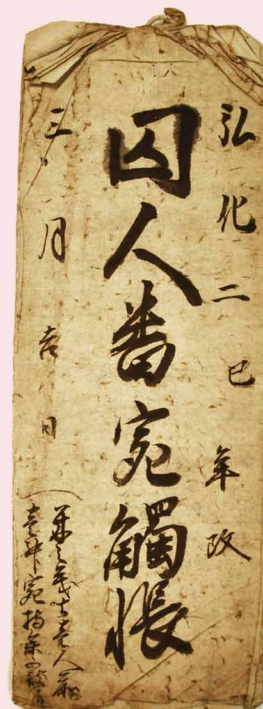
各日 11:00~12:00 申込不要



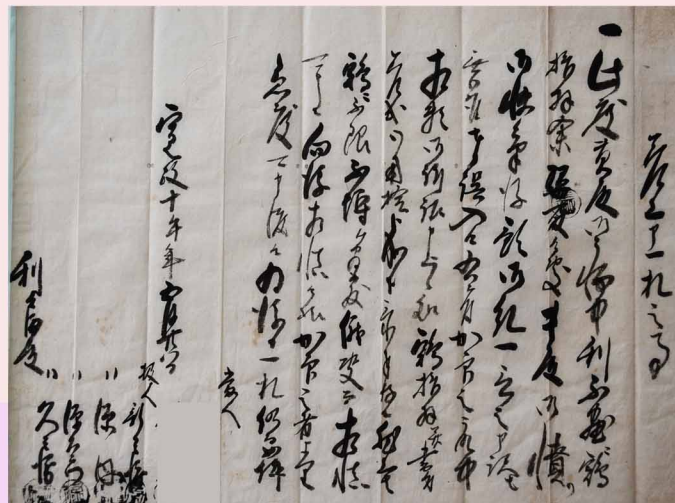
人相書順達書 宝暦 13 年 (1763) 佐久間順久氏所蔵 (当館寄託)



盗難届 天保 8 年 (1837) 進藤秀世氏所蔵 (当館寄託)



四人番宛觸帳 弘化 2 年 (1845) 三黒区所蔵 (当館寄託)



鶏盗取りにつき詫状 寛政 10 年 (1798) 当館所蔵

